

スキル・エリア	スキル・エリア	スキル・エリア	スキル・エリア
e-business on Demand (Grid & Autonomic)	e-business on Demand (Grid & Autonomic)	e-business on Demand (Grid & Autonomic)	e-business on Demand (Grid & Autonomic)
コース・コード	コース・コード	コース・コード	コース・コード
UE3B2	UE3B3	UE3B4	UE3B5
コース名	コース名	コース名	コース名
Globus Toolkit v2を使用した Processing Grid環境を構築する 手法	ビジネスGridに向けたインフラ構築 における考慮点と対応方法	Autonomic Infrastructure Design	グリッド・テクニカル・セミナー
日数	日数	日数	日数
2.0	2.0	2.0	1.0
開催回数	開催回数	開催回数	開催回数
2	2	1	1
開催予定月	開催予定月	開催予定月	開催予定月
5・6	8・10	11	4
コース概要	コース概要	コース概要	コース概要
グリッドの一般的な説明からGlobus Toolkitの説明を行ない、Globus Toolkitを利用したGridソリューションの全容を理解することができます。また、ハンズオンを通して、Toolkitを使った環境構築を行ない、簡単なグリッド・アプリケーションを動かすことが可能になります。この経験を通しGlobus Toolkitを使った環境構築の理解ができます。	Globus ToolkitやPlatform LSFを利用した基本的なグリッド環境を構築できることを前提に、ビジネス環境に対応できるインフラ設計に関してHOTを通し学習します。主なコンポーネントとしてはセキュリティおよびシステム運用になります。	Autonomicに関する一般的な説明からIBM eServerやIBMS/WのAutonomic機能を利用したeBODソリューションの全容を理解することができます。また、IBM eServerのAutonomic機能の一例としてEIMやeWLMのデモや実習を通し機能の理解を深めます。	一般のITアーキテクト/ITスペシャリスト対象に、グリッドの現時点での全体の知識を提供し、案件の発掘や提案の為の基礎知識とする。基礎技術、IBM戦略、適用分野、事例、IBM製品プラン、ISV等製品概要、マーケットなど。
受講対象者	受講対象者	受講対象者	受講対象者
Gridソリューションを展開する予定のあるITSおよびITAの方	Gridソリューションを展開する予定のあるITSおよびITAの方	Autonomicを検討されているSEの方	ITアーキテクト、ITスペシャリスト
前提資格	前提資格	前提資格	前提資格
(*0002)グリッド・テクニカル・セミナーを受講している、あるいは同等のスキルを有すること。	8E3B1か8E3B2を受講しているか同等のスキルを有すること。	なし	なし
開催日程	開催日程	開催日程	開催日程
#01 '03/05/27-28 幕張 #02 '03/07/29-30 幕張	#01 '03/08/21-22 幕張 #02 '03/10/22-23 幕張		